



**E-Guardian**

We Guard All

# 2026年9月期 第1四半期 決算説明資料

イー・ガーディアン株式会社(6050)  
2026年2月

- 1.エグゼクティブサマリー
- 2.2026年 1Q業績
- 3.2026年 2Q取組
- 4.中期経営計画 取組状況
- 5.Appendix

## AI-BPO企業への事業モデル転換に向けた計画は順調 下期以降の利益率回復に向けた具体的な取組を進める

2026年  
1Q

前年同期比で減収・減益も売上・利益はほぼ計画通り  
案件拡大に向けた先行投資、AIの実装提案実施  
価格適正化、生産性向上による組織のスリム化を実現

2026年  
2Q

新規領域(政党、不動産、官公庁関連)での顧客獲得  
AI実装による労働生産性向上→拠点最適化  
AI推進部署を新設

中計  
取り組み

AI推進部署による自動化・高速化・省力化ニーズ対応  
「AI×人」のEGブランドを再構築

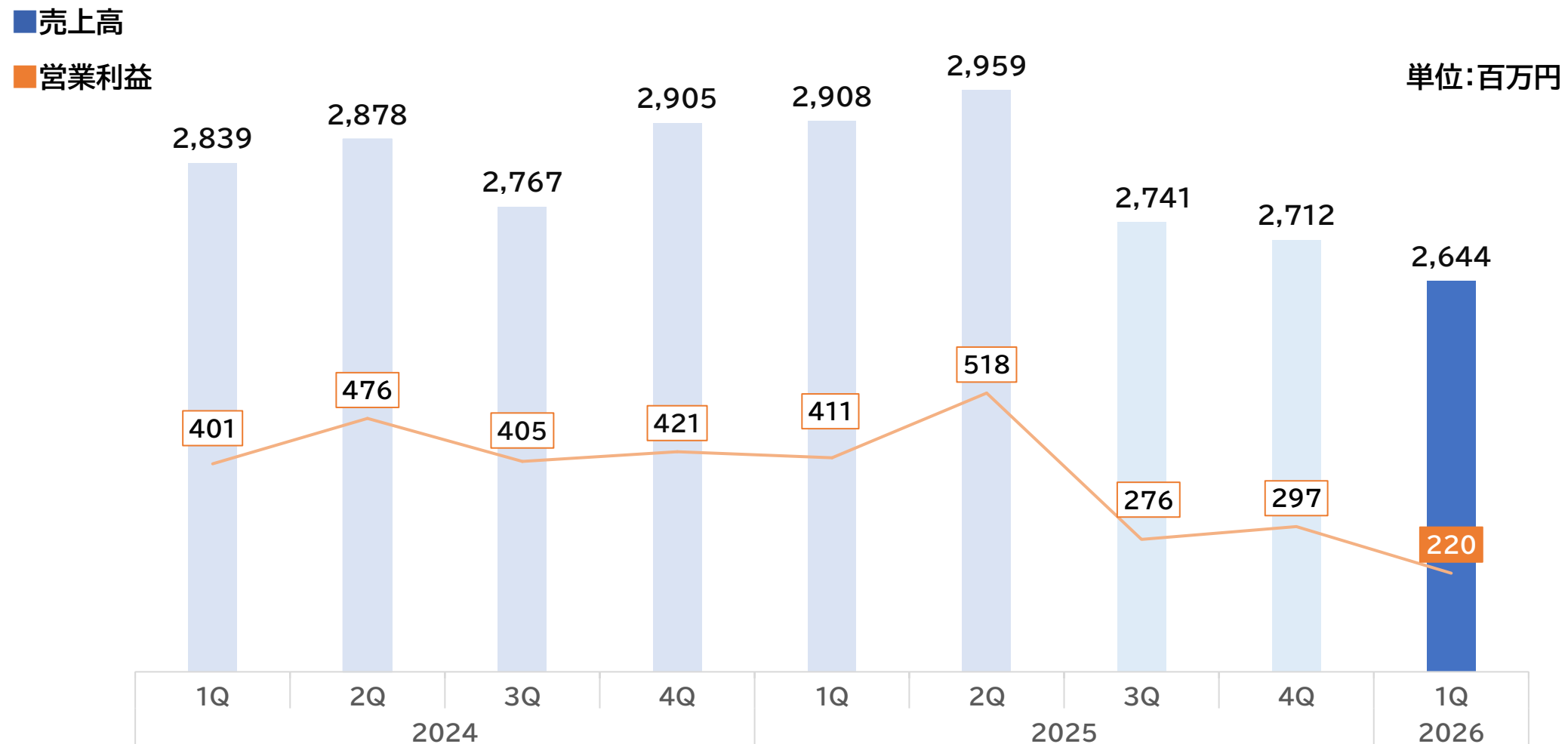
# 2026年 1Q業績

(2025年10月～2025年12月)

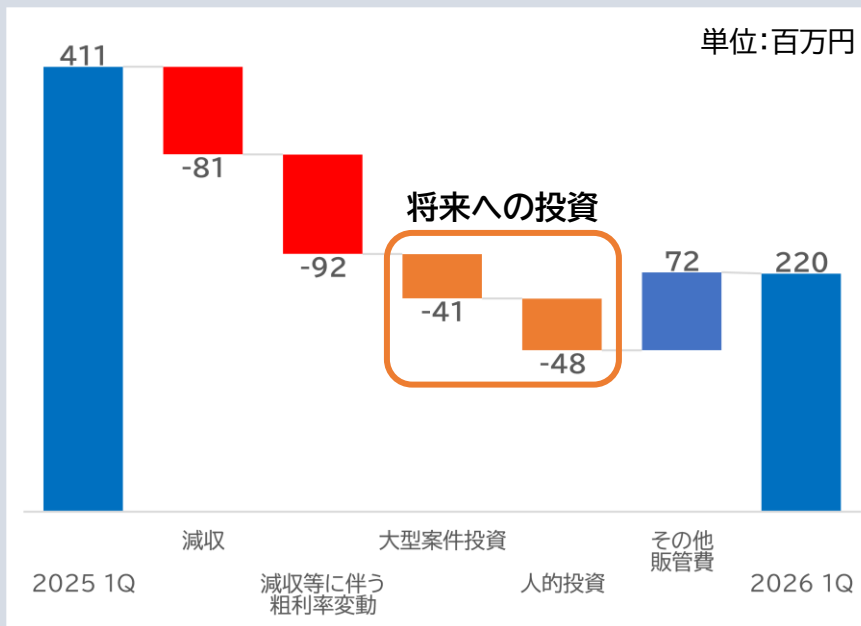
既存顧客の急激な売上減少に伴い、減収  
 大型案件立ち上げに向けた先行投資と  
 AI/DX・マーケティング・営業分野における人的投資により、減益

単位:百万円	第1四半期 実績	前年同期 実績	前年同期比
売上高	2,644	2,908	90.9%
営業利益	220	411	53.6%
経常利益	228	412	55.5%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	110	245	45.2%

## 売上は計画比95%、営業利益率は計画通りに推移



## 営業利益増減分析(対前年同期比)



減収及び売上総利益率の悪化が主な減益要因  
人件費は成長に向けた人的投資が中心

## 粗利率改善に向けた取り組み

1

大型案件へのAIの実装による  
業務工数削減を提案

2

主要顧客の大型案件の  
価格適正化交渉を進め、概ね合意に至る  
既存案件の収益性は**適正水準に回帰**

3

AI活用による**労働生産性の向上**による  
組織のスリム化  
(イー・ガーディアン東北(株)の吸収合併)

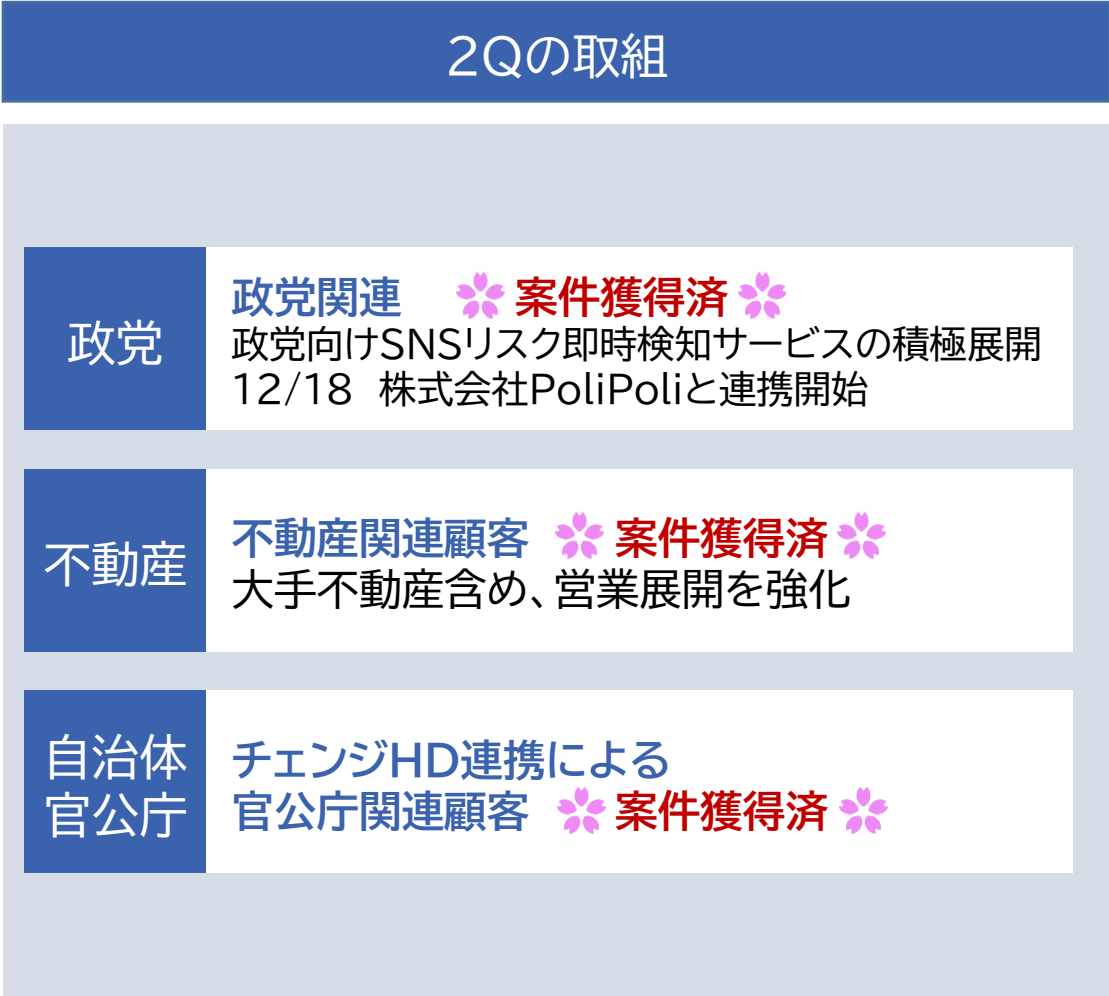
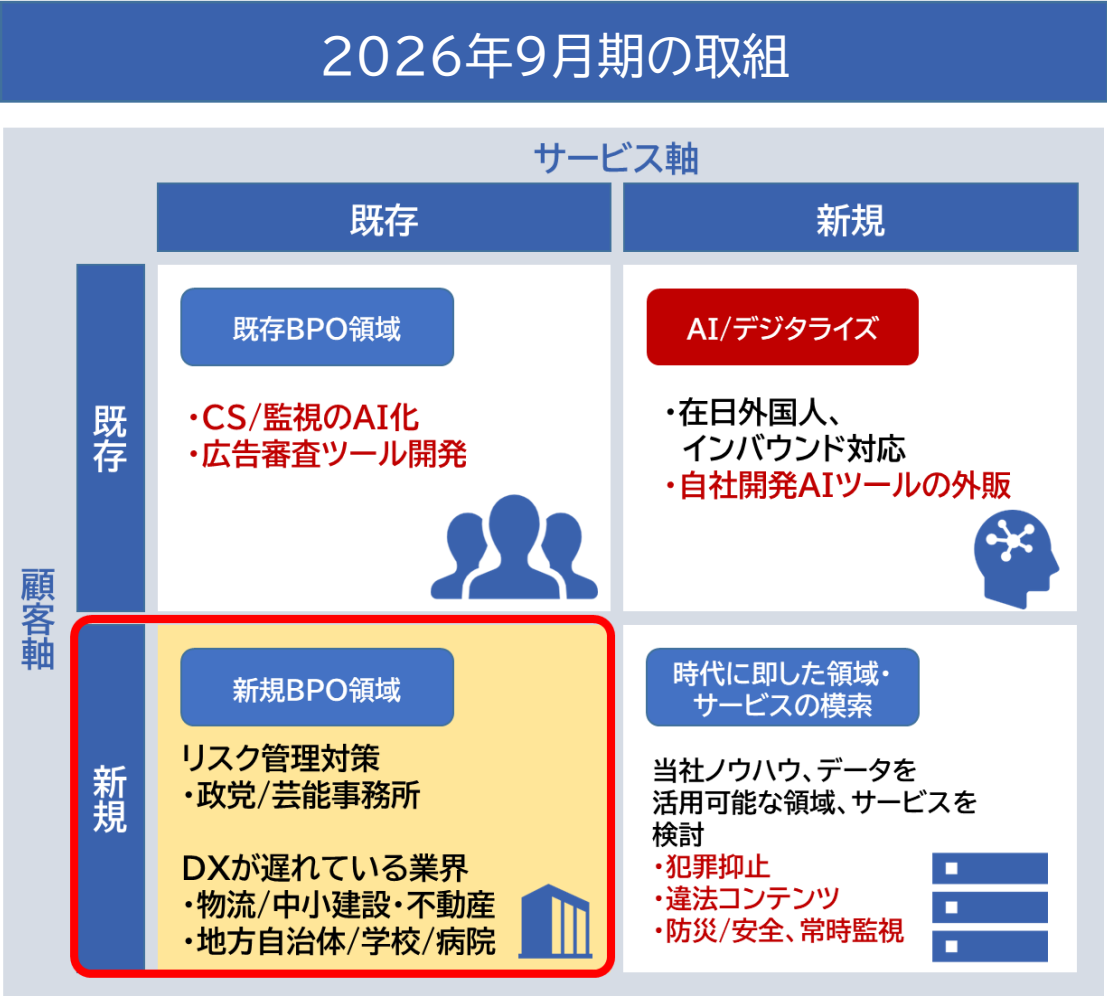
下期以降の粗利率改善に貢献

# 2026年 2Q取組

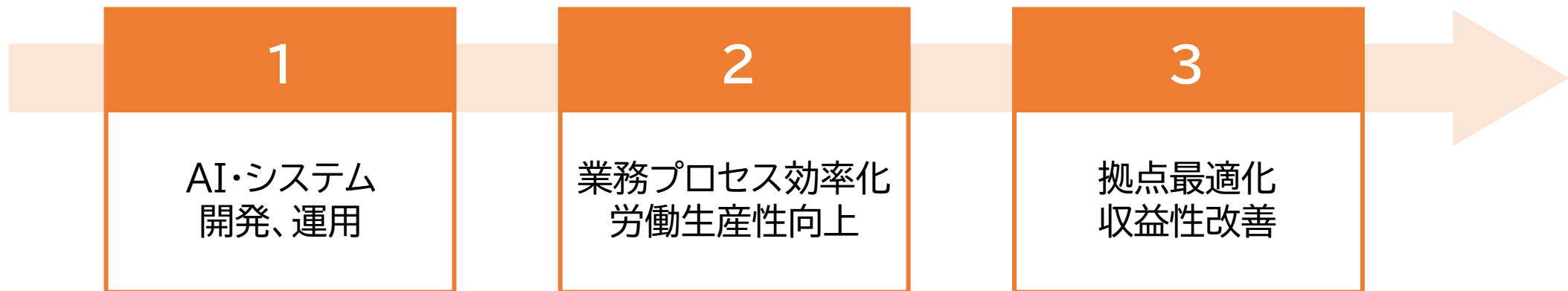
(2026年1月～2026年3月)



# 2Q以降の取り組み(BPO)



AIシステム開発・運用により、労働生産性が向上  
今期、拠点最適化による収益性の改善を図る



サイバーセキュリティサービスの比較検討が  
検索エンジンから生成AIに変化したことに対応し、  
生成AI上で当社が表示されやすくすることで、優位性を確立

## 新規検討企業の選定方法の変化

従来: 検索エンジン

ユーザーが検索し、  
自ら比較検討するフロー



今後: 生成AI

AIが情報を要約し、  
最適な企業を直接提案



## 当社のマーケティング戦略

1

**生成AI向けコンテンツ構造化戦略**

(セミナー、リリース等を構造化された文章で展開  
AIが転用しやすい形式にする)

2

**共感によるファンを形成し、推奨環境を整備**

(Podcast、セミナー等のコンテンツ提供に注力、  
ファンであり続ける仕組みづくりを行う)

3

**チェンジHD連携とデータ公開**

(チェンジHDと広報協力し、データを積極公開  
メディアへの掲載率を向上)

# 中期経営計画 取組状況

## AI推進部署を新設 自動化・高速化・省力化ニーズに対応

### 当社へのAI需要例

- |   |                      |
|---|----------------------|
| 1 | 画像、テキストの監視業務の自動化・高速化 |
| 2 | CS対応の自動化・省力化・迅速化     |
| 3 | SNS投稿チェックの自動化・高度化    |
| 4 | 無断使用・転載関連の検出自動化      |
| 5 | 広告審査の自動化             |

1

既存顧客へのAIサービス導入提案  
既存BPO工程にAIエージェントを導入  
AIエージェントを適用した業務プロセスを設計

2

EG発の新規AI-BPOサービスの創出  
(定量目標 今期中に3つのサービスを展開)

AI-BPOのイメージを醸成  
「AI×人」のEGブランドを再構築

# Appendix

# We Guard All

すべてのインターネット利用者に、安心・安全を提供します

## インターネットの安心・安全を守る 総合ネットセキュリティ企業

会 社 名	イー・ガーディアン株式会社
上場証券取引所	東証プライム(6050)
本 店 所 在 地	東京都港区虎ノ門1-2-8琴平タワー8F
設 立	1998年5月
代 表 者	代表取締役社長 高谷 康久
資 本 金	1,967百万円
従業員数(連結)	2,260名(うち臨時従業員数1,833名)
子 会 社	国内 3社 海外 2社

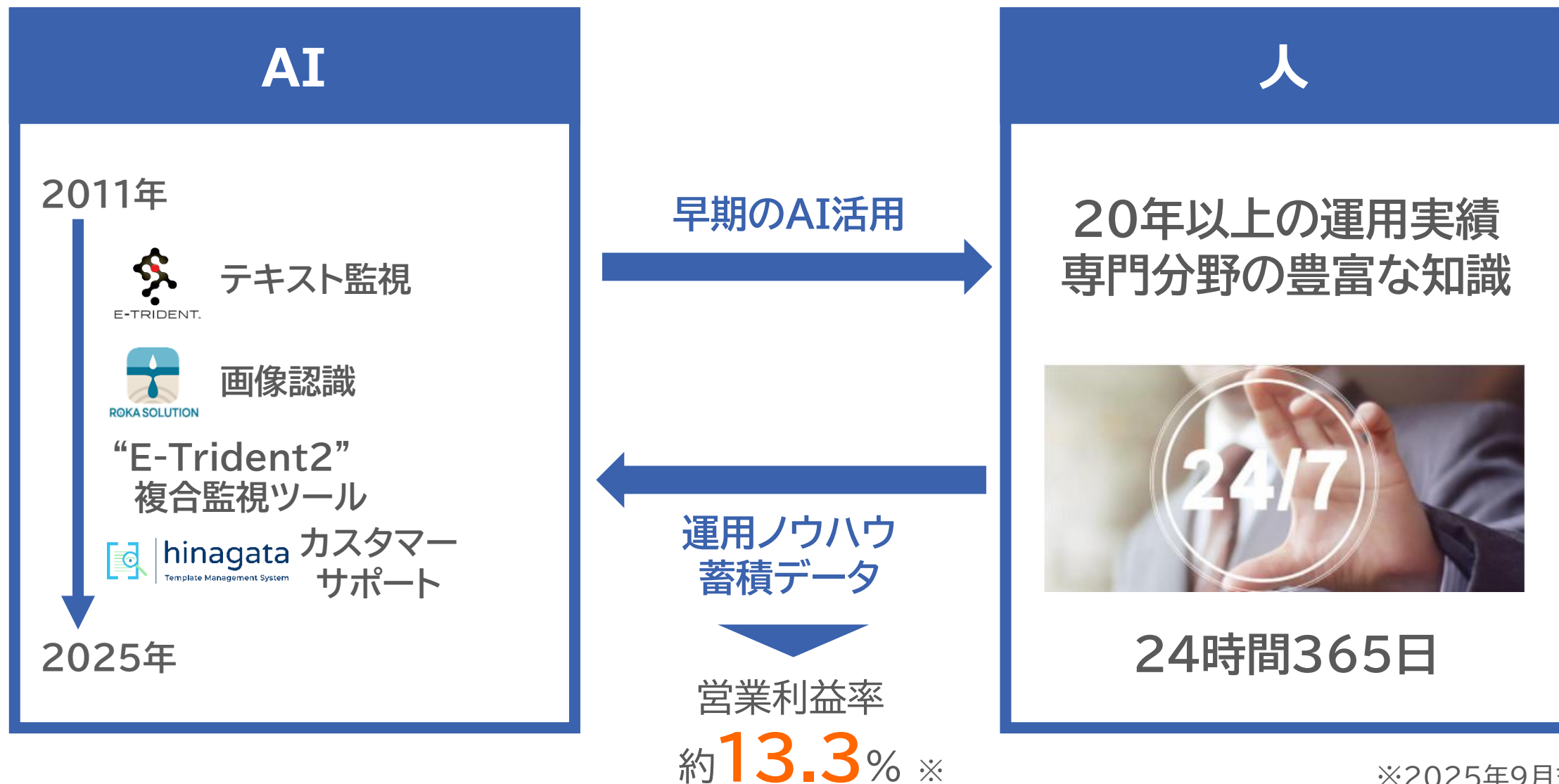
2025年9月末時点



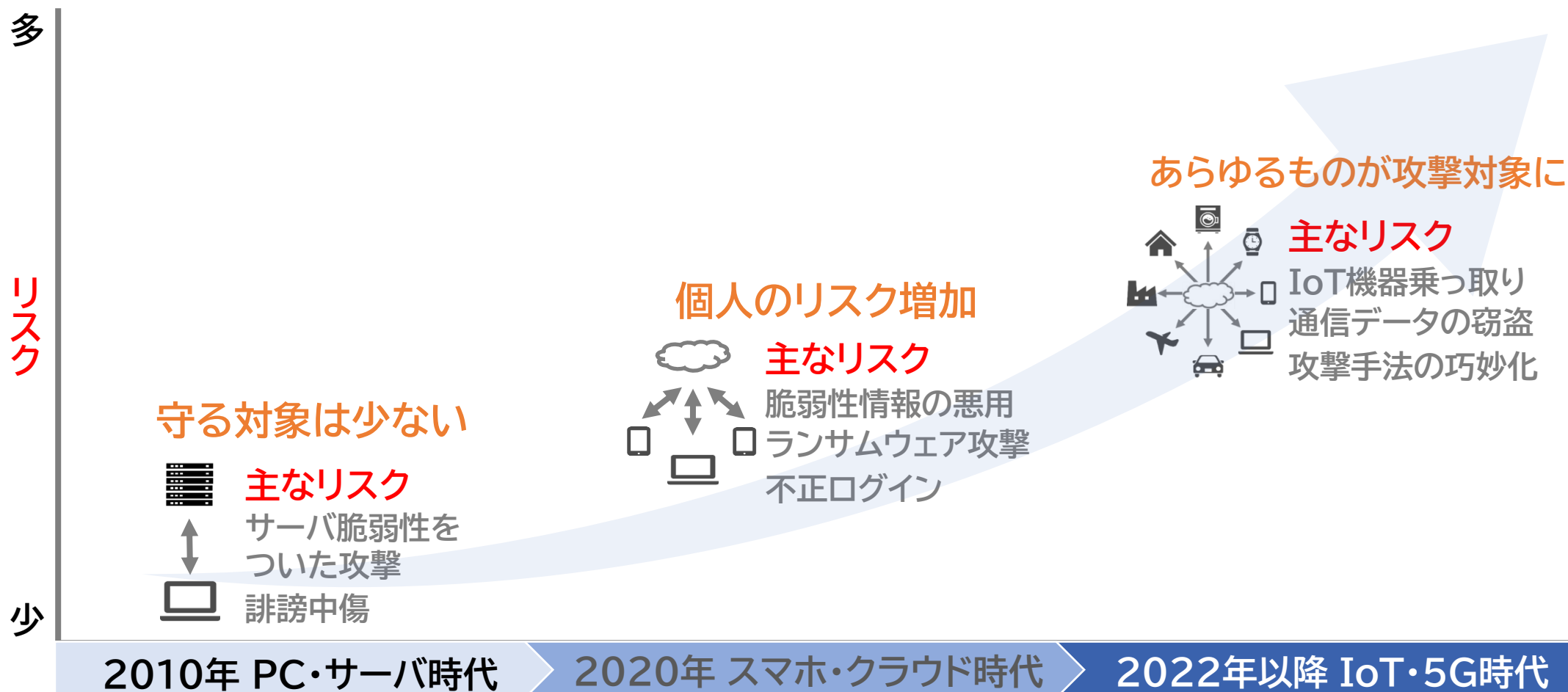
ソーシャルサポート等は主にSNSの投稿監視やカスタマーサポートを提供  
サイバーセキュリティは主に脆弱性診断やWAFの開発販売を行う

ソーシャルサポート ゲームサポート		アドプロセス		サイバー セキュリティ	その他
SNS・動画投稿監視				脆弱性診断	
カスタマーサポート		広告審査		WAF	ハード・ソフト デバッグ
多言語サポート		バックオフィス業務		SOC	
風評調査				コンサルティング	

## 早期に導入したAIと人の融合で高品質・高効率なサービスを提供



## インターネットリスクは増大かつ多様化し セキュリティニーズは高まっている





## Environment

- グリーン購入法による備品等の購入を推進



## Social

- 女性管理職比率30.8%※1(全国割合:部長相当職 7.9%※2)
- 希望受講者の社外研修 約5.5回/年(2024年実績 約5.4回)

2025年9月末実績

※1 当社の管理職は管理監督者 ※2 出典:厚生労働省「令和5年度雇用均等基本調査」(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-r05/02.pdf>)



## Governance

- 取締役会における社外取締役7名中3名
- 任意の指名・報酬委員会、特別委員会を設置

- この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。
- 従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

- お問い合わせ先:イー・ガーディアン株式会社 IR担当

info@e-guardian.co.jp

TEL 03-6205-8859